

令和元年度 速報版 一般会計等財務書類4表(統一的な基準)

国が示す「統一的な基準」により、令和元年度の財務書類①貸借対照表②行政コスト計算書③純資産変動計算書④資金収支計算書の4表を作成しました。

財務書類作成にあたり、固定資産台帳の更新も併せて行いました。これにより、ストック情報(これまでに蓄積された資産など)や現金支出が伴わない行政コスト(建物の減価償却費など)を把握でき、より詳しい財務分析をすることができます。

図 財政課・内線223

① 貸借対照表

年度末時点で、行政サービスを提供するために保有している資産と、その資産をどのような財源で取得してきたかを示すものです。

(単位:百万円)

資産の部	R1年度	H30年度	増減額	負債の部	R1年度	H30年度	増減額
固定資産	109,908	112,870	-2,962	固定負債	32,560	33,474	-914
有形固定資産	104,215	106,942	-2,727	地方債	27,458	28,145	-687
事業用資産	49,141	50,675	-1,534	退職手当引当金ほか	5,102	5,329	-227
インフラ資産	54,502	55,692	-1,190	流動負債	4,295	4,235	60
物品	572	575	-3	1年内償還予定地方債	3,057	3,037	20
無形固定資産	77	79	-2	賞与等引当金ほか	1,238	1,198	40
投資その他の資産	5,616	5,849	-233	負債合計	36,855	37,709	-854
流動資産	3,879	4,026	-147	純資産の部	R1年度	H30年度	増減額
現金預金	1,249	1,633	-384	純資産合計	76,932	79,187	-2,255
未収金ほか	2,630	2,393	237	負債および純資産合計	113,787	116,896	-3,109
資産合計	113,787	116,896	-3,109				

② 行政コスト計算書

行政サービスにかかった経費と、得られた収入などを対比したものです。

(単位:百万円)

	R1年度	H30年度	増減額
経常費用	36,677	35,831	846
業務費用	21,487	21,462	25
人件費	8,155	8,303	-148
物件費等	12,975	12,759	216
物件費・維持補修費等	10,077	9,944	133
減価償却費	2,898	2,815	83
その他の業務費用	357	400	-43
移転費用	15,190	14,369	821
経常収益	1,510	1,879	-369
使用料および手数料	587	587	0
その他	923	1,292	-369
純経常行政コスト	35,167	33,952	1,215
臨時損失	50	1	49
臨時利益	15	4	11
純行政コスト	35,202	33,949	1,253

③ 純資産変動計算書

市の純資産(資産から負債を差し引いた額)がどのように変動したかを示すものです。

(単位:百万円)

	R1年度	H30年度	増減額
前年度末純資産残高	79,187	80,417	-1,230
純行政コスト(△)A	-35,202	-33,949	-1,253
財源(市税など)B	33,545	32,592	953
本年度差額(A-B)	-1,657	-1,357	-300
固定資産等の変動(内部変動)	0	0	0
資産評価差額	0	0	0
無償所管換等	-598	127	-725
その他	0	0	0
本年度純資産変動額	-2,255	-1,230	-1,025
本年度末純資産残高	76,932	79,187	-2,255

④ 資金収支計算書

資金(現金預金)の収支を3つの性質に分けて示すものです。

(単位:百万円)

	R1年度	H30年度	増減額
業務支出	33,736	32,954	782
業務費用支出	18,546	18,585	-39
移転費用支出	15,190	14,369	821
業務収入	34,646	33,825	821
臨時支出	46	0	46
臨時収入	156	24	132
業務活動収支	1,020	895	125
投資活動支出	1,322	1,943	-621
投資活動収入	779	1,176	-397
投資活動収支	-543	-767	224
財務活動支出	3,234	2,991	243
財務活動収入	2,373	3,005	-632
財務活動収支	-861	14	-875
本年度資金収支額	-384	142	-526
前年度末資金残高	1,107	965	142
本年度末資金残高	723	1,107	-384
前年度末歳計外現金残高	526	527	-1
本年度歳計外現金増減額	0	-1	1
本年度末歳計外現金残高	526	526	0
本年度末現金預金残高	1,249	1,633	-384

※より詳しい分析などは、今後市ホームページに掲載します。

※各表の金額は、表示単位の端数処理の関係上、合計などが一致しない場合があります。

財務書類から分かること

- 市民1人あたりの数値は令和2年3月31日時点の住民基本台帳人口(13万2002人)を用いています。
- ①**資産と負債**…市民1人あたりの資産は86万2000円、負債は27万9000円です。
 - ②**行政サービス費用**…市民1人あたりの費用は26万6000円です。
 - ③**社会資本などの整備に対する世代別負担率**…これまでの世代の負担は67.6%、将来世代の負担は29.3%です。
※社会資本形成の財源とならない地方債も含まれるため、世代別負担比率の合計は100%にはなりません。
 - ④**資産形成以外の行政サービス費用の受益者負担率**…行政サービス費用のうち、受益者負担で賄われている比率は4.1%です。

災害発生時の心得

むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。多くの人が一斉に帰宅を始めると、火災や建物からの落下物などにより負傷する恐れや、救助・救急活動の妨げとなります。

【むやみに移動を開始しない】

- 身の安全を確保し、職場や集客施設など安全な場所にとどまる。
- 災害用伝言サービスで家族の安否などを確かめる。
- 交通情報や被害情報などを入手する。

【日頃から準備しておきたいこと】

- 家族などと安否確認の方法、集合場所、帰宅経路の状況を確認しておく。
- スニーカー、懐中電灯、モバイルバッテリー、手袋、飲料水、食料などを用意する。
- 携帯ラジオや地図を持ち歩く。

図 市民安全課・内線217



我孫子駅トイレ改修に伴い仮設トイレを設置

我孫子駅ではトイレの段差を解消するため、改修工事を行っています。本格的な工事に着手するため、3月21日(日)から一時的にトイレの供用を停止します。

工事期間中は第4ホーム(8番線)に仮設トイレを設置(右図参照)しますが、ピーク時は混雑も予想されますので、駅付近の公設トイレなどをご利用ください。
駅付近の公設トイレ 北口…我孫子ふれあい広場、南口…けやきプラザ(開館時間のみ) ※民間施設のトイレを利用する場合は、その施設のルールに従ってください。

図 交通課・内線533

